

Infinium Asian Screening Array 解析 仕様書

国立研究開発法人 国立循環器病研究センター

令和6年4月

仕 様 書

- 1、件名 Infinium Asian Screening Array 解析

- 2、納期 2025 年 3 月 31 日（月）

- 3、解析条件
 3. 1、検体の取り違いやデータの入れ違いの防止の為に防止体制で実施する。（検体や試薬を全て ID で管理する。
 3. 2、解析は衛生検査所登録がある施設で実施すること。
 3. 3、品質管理のため、医療関連サービスマークと ISO15189 の認定を受けている施設で実施する。
 3. 4、検体の品質を考慮して国内で実施する。また解析はすべて同一施設内で実施する。

- 4、解析仕様
 4. 1、Infinium Asian Screening Array 解析
 4. 1. 1、提供材料
 - i) 検体：ヒト由来ゲノム DNA
 - ii) 検体数：230 検体予定
 - iii) 必要 DNA 量：1.0 μg
 ※濃度測定は PicoGreen または Qubit を用いた方法を推奨します。
 - iv) 必要 DNA 濃度：50 ng / μL 以上
 - v) 必要 DNA 溶液量：20 μL 以上
 - vi) OD260 / 280：1.8 以上
 - vii) 電気泳動写真にてゲノム DNA の分解がみられないこと。
 4. 1. 2、Infinium Asian Screening Array 解析仕様
 - i) SNP ジェノタイピング試薬は Infinium Asian Screening Array (Illumina 社)を使用すること。
 - ii) 解析処理は、人為的なばらつきを抑えデータの精度を高めるため、自動分注機を用

いること。

iii) データの劣化を防ぐため、スキャナーによる全検体の測定は、BeadChip 完成後(ステイン処理完了後) 1 営業日以内に実施すること。

iv) バイオインフォマティクス解析は以下の仕様で行うこと。

- ・解析ソフトウェア

 - Illumina GenomeStudio

- ・SNP 解析精度

 - Illumina クラスタファイルによる Sample CallRate が 98%以上

- ・ジェノタイプの決定

 - Illumina クラスタファイルを使用し CallRate を確認する。

v) 機種 : iScan マイクロアレイスキャナー

5、提出物

- ・解析報告書

6、納品場所

国立研究開発法人 国立循環器病研究センター

以上